

組合ホームページでも随時  
情報発信中です是非ご覧ください

鹿島人材養成事業協同組合

検索

ホームページ  
QRコード→



まだまだ暑い日が続いています。予報では9月でも30度を超える日があると予想されております、暑さ対策と体調管理にお気をつけください。  
組合では9月以降に入国予定の実習生との面談をWEBで実施しました。実習生達は来日する日を心待ちにして、入国前講習に取り組んでおります。

## ◆技能実習生とよりよい関係を築くために (第6回)

### 🔗技能実習生は仕事だけでなく地域で共生する仲間です

技能実習生を受け入れることは実習実施者の皆様にとって、職場の活性化や新たなビジネスアイデアが生まれるきっかけとなり得るだけでなく、地域側にとっては、**地域住民の国際感覚の醸成や多文化共生の意識向上**にもつながるものと考えます。

技能実習制度は技術移転を目的とした制度ですが、技術だけでなく**技能実習生が学んだ日本文化をアジア諸国に広める役割の一端も担っています。**

地域の行事への参加など、地域社会との交流などが今後ますます必要とされてくることとなります。技能実習生に対して、参加の機会を設けたりするなどの対応をお願いいたします。

技能実習生が  
地域との関りを  
持つ機会を  
増やしましょう



### ■引き続き熱中症対策をお願いいたします

今年は例年と比べ酷暑となっており、9月以降も残暑が厳しいと予想されています。環境省では「暑さ指数(WBGT)」「熱中症警戒アラート」情報が公開されていますので、対策の一助としてご活用ください。

環境省「熱中症予防情報サイト」 <https://www.wbgt.env.go.jp/>



### ■8月度の組合による監査が終了しました

8月16日から実施した「組合による監査」につきまして実習実施者の皆様、監査へのご協力ありがとうございました。次回監査は11月を予定しております。



▶時間外労働が45時間を超えたら技能実習計画の軽微変更届の提出が必要です  
月の残業時間が45時間を超える場合には、技能実習計画の「軽微変更届」を提出する事が義務付けられています。組合への連絡と出勤簿(実習日誌)の提出をお願いいたします。

▶時間外労働が60時間を超えた際の割増賃金は50%となります

月の残業時間が60時間を超える部分の割増賃金額は25%ではなく50%となります。不足している場合は未払い扱いとなりますので計算の際にはご注意ください。

▶給与支給日が変更された場合には変更手続きが必要となります

技能実習生への給与支給日が変更となった場合には変更届が必要となります。

▶技能実習に関する書類の作成については日々実施をしてください

組合による監査以外にも、事前告知なしで外国人技能実習機構による実地検査や出入国管理庁等の監査も随時実施されますので、日頃からの準備を欠かさないようにしてください。

### ■賃金額の確認と必要に応じた改定をお願いいたします

10月1日より各都道府県の最低賃金が変わります。別紙にてご案内いたしますので、技能実習生の給与額の変更を忘れずにお願いいたします。

賃金や控除等、給与に関する変更については、技能実習生にも説明し理解を得る必要があります。説明の際には組合でもご協力させていただきます。

## <技能実習生送出国紹介> インドネシア・ベトナム・カンボジア・中国

技能実習生の送出国について、受入れている・これから受入れを考えている場合でも情報をご存じでない方もいらっしゃるかと思います。

今回は主要な送出国である「中国」「ベトナム」についての概要をご案内いたします。両国ともに意識の高い技能実習生の送出国であり、弊組合の提携送出国機関では、日本語学習等はもちろんの事、定期的なテストで生徒達の学習進捗状況をしっかり確認し、講習環境を構築しております。

### 中国

◆面積：約 960 万 km<sup>2</sup> ◆首都：北京 ◆人口：約 14 億人

◆宗教：仏教・イスラム教・キリスト教など

◆産業：サービス業等の第三次産業

◆特徴：中国の人は、はっきりと物事を主張し、周囲の目をあまり気にせずに行動する傾向にあり、喜怒哀楽をはっきりと表現します。また、メンツを重要視し、強い上昇志向がある人が多く、身内のつながりを大切にし、行動の基準となることも特徴としてあげられます。

かつては最大の技能実習生送出国でしたが、近年は経済発展とともに来日する人数は減少傾向となっており令和3年度は13.3%となっています。現在は海外での留学、就職先としてアメリカやオーストラリアを選択する人が増えています。

◆平均月収：2万円（農村部）17万円程度（都市部）

◆経済事情：ゼロコロナ政策が解除され、経済が上向いてはいるものの工業関連の伸びは想定より低く、さらに不動産の開発投資はマイナスとなっており全体的に低迷しています。

さらに今年5月の16歳から24歳までの若い世代の失業率は20.8%と過去最悪の水準を更新しており、若い世代を中心に雇用への不安も広がっています。



### ベトナム

◆面積：約 32 万 9,241 km<sup>2</sup> ◆首都：ハノイ ◆人口：約 9,946 万人

◆宗教：仏教、カトリック、カオダイ教、その他

◆産業：農林水産業、鉱工業・建築業、サービス業

◆特徴：ベトナムは多民族国家で50以上の民族が暮らし、多種多様な人たちが住んでいるため、ベトナム人の性格や心理といっても一概にはいえませんが、一般的にベトナム人は勤勉・真面目で努力家、恥ずかしがりや、向上心が強いなどがあげられます。

現在は最大の技能実習生送出国となっており、令和3年度は国別割合で53%となっています。また、より高い収入を得るために海外での就職先として台湾、韓国、シンガポール、中国を選ぶ人が増えています。

◆平均月収：3～4万円程度

◆経済事情：コロナ禍もマイナス成長を経験せず、人口も1億人にせまっており、今後5年の経済予測も東南アジア諸国連合で上位に位置し、今後も継続的な成長が見込まれています。



## ◎今後の技能実習制度はどうなるの？ (第7回)

CHECK!!

7月31日に第10回の有識者会議が開催されました。今回も引き続き最終報告（今秋提出予定）の論点整理が主な内容でした。論点に関しては前回と大きな違いはありませんでした。今後も引き続き、新制度に関する情報を皆様にお伝えしてまいります。

### ■今後の行事予定

9月1日(金)	技能実習生入国(ベトナム・中国)	10月2日(月)	技能評価試験(とび・基礎) 場所：若松検定試験場
9月6日(水)	技能評価試験(水産・基礎) 場所：東部地区コミュニティーセンター	10月5日(木)	技能評価試験(鉄工・基礎) 場所：(株)丸北工業
9月19日(火)	技能評価試験(農業・基礎) 場所：マイテイズプレミア成田	10月10日(火)	技能評価試験(農業・基礎) 場所：マイテイズプレミア成田
10月1日(日)	技能実習生入国(インドネシア)	10月26日(木)	技能評価試験(農業・基礎) 場所：マイテイズプレミア成田

〒314-0254 茨城県神栖市太田 523-27

(発行) 鹿島人材養成事業協同組合

TEL 0479-46-0444

http://www.ns-group.co.jp/kkumiai/